

チエ・ゲバラの
視線を通して
1959年。訪問した広島で
何を見、伝えたのか！。



中国新聞社提供



倉部きよたか氏提供

EXPOSICIÓN CUBA-HIROSHIMA

TALK EVENT, MOVIE, ART, MUSIC AND DANCE

古くは多くの移民が渡り、1959年の
ゲバラ訪問でヒロシマが広く伝えられる国キューバ。
カープの野球交流やアートの世界、
広島初となる映画特集、音楽フェスティバルなど、
『遠くても近い国』を様々な角度から
伝える国際理解イベント。

広島・キューバ展

HIROSHIMA★CUBA

2017
9.16 sat
→ 24 sun

10:00~17:00(初日は12:00~)
旧日本銀行広島支店

他会場 | BLUE LIVE HIROSHIMA(南区宇品海岸3-12-69)、広島市映像文化ライブラリー(中区基町3-1)

主催 | 広島・キューバ展実行委員会

後援 | キューバ大使館、チェ・ゲバラ研究センター、広島県、広島市、中国新聞社、JICA中国、中国経済連合会、中国放送、広島テレビ、ホームテレビ、テレビ新広島、広島FM放送

特別協力 | キノフィルムズ/木下グループ

協力 | ジェトロ広島、中四国国際協力学生連合(UCIS)、gallery G

広島キューバ展

HIROSHIMA★CUBA

チェ・ゲバラが亡くなって今年で50年。遺族の協力のもと、広島で撮影された未公開写真、広島から家族に送った絵葉書を広島で初公開する。広島移民、野球王国の今、アート、自然、文化などを紹介、国際理解の新たな形を広島から発信する。



©2017 Centro de Estudios Che Guevara

旧日本銀行広島支店

1959、ゲバラ広島訪問は何を伝えるか

キューバ革命の英雄、チェ・ゲバラによる広島での撮影写真、広島から家族に書いた絵葉書などをパネル展示。昨年亡くなった元国家元首フィデル・カストロの2003年広島訪問時の写真やメッセージも紹介する。

キューバに渡った広島県人 一内藤五郎さんの人生

戦前からキューバには多くの日本人移民が渡った。開拓生活、戦時中の強制収容、キューバ革命など歴史の渦に巻き込まれた苦闘の歴史を広島県人、一内藤五郎さんの人生を通して伝える。

キューバンアートの世界 一川壱龍三の作品から

岡山県笠岡市在住のアーティスト川壱龍三氏が、2009年ハバナ・ビエンナーレに出展した作品『舟が入ってくるとき』を展示、キューバンアートの世界も解説する。

カリブ海の真珠 一キューバの今

キューバの豊かな自然や文化をキューバ大使館の所有する映像で紹介する。

野球王国 一キューバと広島

キューバの野球選手を撮り続けている大星勇樹氏の作品のほか、WBCキューバ代表選手のユニフォームも展示する。広島東洋カープの1988年キューバ遠征も振り返る。

ゲバラの同志だった日系人がいた 一映画『エルネスト』

広島フィルム・コミッションが支援し、今年10月に全国ロードショーされる映画『エルネスト』(阪本順治監督、オダギリジョー主演)の広島、キューバでの撮影風景写真を展示。



©2017 Centro de Estudios Che Guevara



舟がはいてくるとき
©Ryuzo KAWANO
All rights reserved



キューバ大使館提供



©Yuhki Oboshi

TALK EVENT 聴講無料

野球王国キューバの現在

9.18 | 月・祝 | 14:00~ 講師 | 大星勇樹氏(写真家)

WBSC(世界野球ソフトボール連盟)主催の世界大会に出場するキューバチームの活動を撮影。その実績が認められ、WBCキューバ代表公式フォトグラファーとしてチームに帯同する。キューバ政府発行のスポーツ紙JITに日本人カメラマンとして初めて写真掲載される。

キューバの政治・経済概況とビジネス機会

9.20 | 水 | 13:30~ 講師 | 中畑貴雄氏(日本貿易振興機構(ジェトロ)海外調査部中南米課)

ラテンアメリカ経済を担当し、メキシコや中南米に関する調査と情報提供に国内外で長く携わる。メキシコを中心に、ラテンアメリカの経済、貿易に関する著書、自動車産業に関する寄稿多数。

ラテン音楽のルーツ、キューバ音楽を語る

音楽ジャーナリスト・竹村淳氏の講演とドス・ソネス・デ・コラソネスのライブ&音楽・文化批評家・東琢磨氏を交えてのトークショー

9.23 | 土・祝 | 14:00~

□講演会「映像と音で語るキューバ音楽」 講師:音楽ジャーナリスト・竹村淳氏

□キューバ音楽ライブ&楽器紹介 ドス・ソネス・デ・コラソネス(Dos Sones de Corazones)

□キューバ音楽トークショー「キューバ音楽の魅力」

進行役:音楽・文化批評家・東琢磨氏 登壇者:竹村淳氏、ドス・ソネス・デ・コラソネスのマコト氏&ムーチョ氏

竹村淳 | 1981年から24年間、NHK-FMでラテンアメリカとカリブ音楽のDJを務める。著書に『ラテン音楽パラダイス』(講談社+α文庫)、『ラテン音楽名曲名演ベスト111』(アルテス・パブリッシング)など。キューバ訪問は20回に及ぶ。東琢磨 | 広島在住。東京外国語大学、成蹊大学、広島女学院大学講師で教鞭をとる。著書に『ラテン・ミュージックという「力」』(音楽之友社)がある。ドス・ソネス・デ・コラソネス(Dos Sones de Corazones) | 2001年結成のキューバ音楽デュオ。ブエナ・ビスタ・ソシアル・クラブのエリアデス・オチョア氏の招聘でキューバの国際音楽祭へ17年連続出演、本場の熱い支持を受けている。

MOVIE

キューバ映画特集

9.21 | 木 | ~24 | 日 |

会場 / 広島市映像文化ライブラリー

革命闘争を背景にした青春映画、貴重なドキュメンタリーからアニメーションまで、キューバ映画4プログラムを上映。上映作品は、すべて東京国立近代美術館フィルムセンター所蔵作品。



キューバ野球界のスター選手の本塁打を描く「フルカウント」

エルネスト (脚本・監督:阪本順治)

10.6 | 金 | 全国ロードショー

広島の上映館: サロンシネマ、TOHOシネマズ緑井

エルネスト・チェ・ゲバラと共同した実在の日系人フレディ前村の生涯を、オダギリジョー主演で描く。「キューバの恋人」(69)以来48年ぶりの日本キューバ合作映画。



©2017 "ERNESTO" FILM PARTNERS.

MUSIC AND DANCE

広島ラテンRevolución!

キューバ音楽&ダンスFestival

9.24 | 日 | 14:00~

会場 / BLUE LIVE HIROSHIMA (082-250-5522)

料金 / 前売 大人: 2,500円、中高生: 1,500円(当日 大人: 3,000円、中高生: 2,000円)、小学生以下無料
BLUE LIVEチケットセンター、チケットぴあ、エディオン本店プレイガイド

広島学院高等学校ブラスバンド部 広島学院ジャズ・オーケストラ

毎年夏にはジャズの甲子園、神戸スチューデント・ジャズ・フェスティバルへ出場している。「男子校らしいバワフルでノリの良いグルーブ感を出そう!」と練習に励む。ラテン音楽もレパートリーとしている。



ドス・ソネス・デ・コラソネス (Dos Sones de Corazones)

2001年結成のキューバ音楽デュオ。ブエナ・ビスタ・ソシアル・クラブのエリアデス・オチョア氏の招聘でキューバの国際音楽祭へ17年連続出演、本場の熱い支持を受けている。



エル・コンボ・デ・ラ・パス (El Combo de la Paz, 平和のバンド)

メキシコ人作曲家兼ピアニストのアルバル、ブラジル人パーカッションのマルセロを中心に活動する総勢11名の広島の老舗サルサ&ラテンバンド。2006年7月の初ステージ以降200回を超えるライブを行う。広島にちなんだオリジナル曲もあり、CDも2枚発売中。



パロディア・ロドリゲス・ボサ & Yuka

キューバ国立民族舞踊団のトップダンサーのパロディア氏と注目の若手ラテンダンサーのYukaペアによるルンバ&サルサダンスのパフォーマンス。

パロディア・ロドリゲス・ボサ | キューバ国立民族舞踊団ダンサー兼指導者。2005年には「第一ダンサー」と呼ばれる舞踊団トップの地位に任命される。国内、海外ツアー数多く参加するキューバを代表するトップダンサー。

Yuka | 2015年秋より約9ヶ月間キューバにダンス留学。キューバ国立高等芸術学院(ISA)アフロキューバンダンスコースで学び、元国立民族舞踊団トップダンサー、イスラエル・バルデス、ジェニス・フローレス、エルネスト・トゥルヒーロに師事する。現在福岡県を中心に活動中。



広島ラテンRevolución! キューバ音楽 & ダンスFestival

2017年 9月 24日 (日)

Live start 14:00~17:00 Open 13:30 ~

BLUE LIVE HIROSHIMA

広島市南区宇品海岸 3-12-69 電話: 082-250-5522 (公共交通機関をご利用下さい。市内電車「海岸通」から徒歩約5分)

前売 一般: 2,500円 中・高生: 1,500円 (手売りのみ) 小学生以下無料

(当日券: 大人: 3,000円・中・高生: 2,000円) BLUE LIVEチケットセンター チケットぴあ・エディオン本店プレイガイド
自由席の座席がなくなり次第、立見になります。

1

広島学院高等学校ブラスバンド部 広島学院ジャズ・オーケストラ

神戸スチューデントジャズフェスティバルに毎年参加している。マンボやアフロキューバンなどのラテン音楽のレパートリーも多い。



2

ドス・ソネス・デ・コラソネス (Dos Sonos de Corazones)

キューバ音楽を演奏する日本人アコースティック・デュオ。17年連続で現地の音楽祭に招へいされ演奏、キューバ国民にも熱い支持を得ている。



3

バロディア・ロドリゲス・ボサ & Yuka

キューバ国立民族舞踊団のトップダンサーのバロディアと注目の若手ラテンダンサーのYukaペアによるルンバ&サルサダンスのパフォーマンス。



4

エル・コンボ・デ・ラ・パス (EL Combo de la Paz)

メキシコ人作曲家兼ピアニスト、ブラジル人パーカッショニストを中心に2006年から活動する広島のお舗サルサ&ラテンバンド。



5

全員によるセッション

入場無料

ラテン音楽のルーツ、 キューバ音楽を語る



2017年 9月 23日 (土)

14:00~16:30

旧日本銀行広島支店

広島市中区袋町 5-51

1

講演会「映像と音で語るキューバ音楽」

講師: 音楽ジャーナリスト 竹村 淳氏

2

キューバ音楽ライブ&楽器紹介

ドス・ソネス・デ・コラソネス Dos Sonos de Corazones

3

キューバ音楽トークショー「キューバ音楽の魅力」

進行役: 音楽・文化批評家 東 琢磨氏

登壇者: 竹村 淳氏、マコト氏 & ムーチョ氏 (ドス・ソネス・デ・コラソネス)



ラテン音楽のルーツ、
キューバ音楽を語る
TALK EVENT

9/23 14:00~16:30
旧日本銀行広島支店

竹村 淳

1981年~05年の24年間NHK-FMでラテンアメリカとカリブ音楽のDJを務める。
著書に『ラテン音楽パラダイス』(NHK出版→講談社+α文庫)、『ラテン音楽名曲名演ベスト111』(アルテス・パブリッシング)、『国境を越えて愛されたうた』(彩流社)など。今秋、反戦歌をテーマにした新著を上梓の予定。
1985年に株)テイクオフ (Takemura Officeの略) を設立、キューバのレコード公団EGREM音源をCD化して紹介に努め、また数枚のアルバムをキューバで録音。83年からキューバ訪問は20回に及ぶ。現在はラテン音楽パラダイス塾も主宰。

東 琢磨

音楽・文化批評。1964年、広島県生まれ・在住。東京外国語大学、成蹊大学、広島女学院大学講師などを経てきた。主著に『全・世界音楽論』(2003)、『違和感受装置』(2003)、『ラテン・ミュージックという「力」』(2003)、『ヒロシマ独立論』(2007)、『ヒロシマ・ワールド』(2014) ほか多数。近刊予定に『忘却の記憶』(編著、仮題、2017年11月刊行予定)。

広島学院高等学校ブラスバンド部 広島学院ジャズ・オーケストラ

中高一貫の男子校である広島学院高等学校のブラスバンド部。ブラスバンドという名前がついているものの、吹奏楽だけでなく、ビッグバンドジャズの活動にも力を入れている。毎年夏にはジャムの甲子園、神戸スチューデント・ジャズ・フェスティバルへ出場している。吹奏楽とビッグバンドを両立させるため、フルートやクラリネット、ホルンなどのビッグバンドにない楽器の担当者は、サックスやトロンボーンを持ち替えて演奏している。「男子校らしいバワフルでノリの良いグルーブ感を出そう!」と日ごろから練習に励んでいる。演奏するジャズのジャンルは様々で、スイングやロックはもちろん、マンボやアフロキューバンなどのラテン音楽のレパートリーも多い。

広島ラテンRevolución!
キューバ音楽&ダンスFestival

MUSIC EVENT
9/24 13:30~17:00
BLUE LIVE HIROSHIMA

ドス・ソネス・デ・コラソネス
Dos Sones de Corazones

2001年冬結成。キューバ音楽を演奏する日本人アコースティック・デュオ。その活動はキューバ大使館からも後援を得て、2001年から10年に渡り現地の国際音楽祭へ出演(ブエナ・ビスタ・ソシアル・クラブのエリアデス・オチョア氏の招聘)。キューバ国民からも熱い支持を得る。その後も2017年3月まで17年連続の招聘公演大好評終了。国際音楽祭を楽しめるツアーはここ数年満員御礼、キャンセル待ちに。
mucho ギター&ボーカル mucho's blog <http://blog.goo.ne.jp/mucho181>
Makoto ボーカル&パーカッション Makoto's blog <http://chekere.exblog.jp/>

バロディア・ロドリゲス・ボサ

キューバ国立民族舞踊団第一ダンサー兼指導者。1995年に民族舞踊のダンサー、そして指導者として最高の成績で芸術学校を卒業し、同年、キューバ国立民族舞踊団に入団する。舞踊団の全国内ツアー、そして国際ツアー公演にも出演。2003年に“メインソリスト”、そして2005年には“第一ダンサー”と呼ばれる舞踊団トップの地位に任命される。2007年、振付コンクール、“ソラメンテ・ソロ”に参加。国立民族舞踊団監督・振付師のマノル・ミクレルの作品、“オクン アブダ”に出演し、民族舞踊部門で一位を獲得。

Yuka

2013年より福岡ティエンポにてラテンダンスを学ぶ。
2015年秋より約9ヶ月間キューバにダンス留学。キューバ国立高等芸術学院 (ISA) アフロキューバダンスコースにて現地学生と学ぶ。また、元国立民族舞踊団トップダンサー、イスラエル・バルデス、ジュニス・フローレス、エルネスト・トゥルヒージョに師事。2017年よりティエンポラテンダンス舞踊団、アナカオナメンパーに加入。

エル・コンボ・デ・ラ・パス
El Combo de la Paz

メキシコ人作曲家兼ピアニストのアルバル、ブラジル人パーカッションニストのマルセロを中心に活動する総勢11名の広島のサルサ&ラテンバンド。“El Combo de la Paz”(エル・コンボ・デ・ラ・パス)とは平和のバンドという意味。広島から世界へ平和を伝えようという願いを込めて、アルバルが名付けた。
2006年7月の初ライブ以降200回を超えるライブを行う。アルバル奮下るしのお好み焼きや電車、平和などをテーマに広島にちなんだオリジナル曲をはじめ、サルサやマンボ、ラテンのスタンダードなど多数のレパートリーを持ち、ライブ会場を笑顔と踊りで楽しく盛り上げる。全編オリジナル曲を集めたCDを2枚発売中。

<キューバダンス・レッスン>
バロディア・ロドリゲス・ボサ&Yuka による
基礎レッスン

- 日時: 9月24日(日)
- ①10:00-10:50 キューバンルンバ
- ②11:00-11:50 キューバンサルサ(ベア)
- 料金: 1レッスン2,500円、2レッスン4,000円
- 定員: 20名
- 会場: レンタルスペースSwitch
(広島県広島市中区八丁堀12-15 SYビル3F)
- 申込/問合せ: ws@on2.jp
080-4267-3142(ナユタ)

お好み焼き・鉄板焼き・ラテン料理

L'LOPEZ
shenemtyuki

広島市西区楠木町一丁目7-13
TEL 082-232-5277 土・日(休)



FASCINACION LATINA

www.ne.jp/asahi/salsa/f-latina/

SINCE 1996

流川餃子センター

広島市中区流川町5-27
TEL 082-243-1148

17:30~22:00(不定休) 品切れ次第終了



Restaurant Bar & Cafe
Cusco Cafe / クスコ・カフェ
広島市中区八丁堀5-23
TEL 082-502-7366



Hiroshima Latin Club

八丁堀交差点より徒歩3分
ダンス教室・ダンス練習・
各種教室に最適
56㎡ 冷暖房完備
1時間1500円

スイッチ レンタルスペース 検索